



2008年6月23日
株式会社ヒューマントラスト

北京パラリンピック日本代表
つちだわ か こ
車いすアスリート 土田和歌子 選手

「2008 ジャパンパラリンピック」兼「第19回日本身体障害者陸上競技選手権大会」
5000m で優勝

総合人材サービス企業の株式会社ヒューマントラスト(本社:東京都千代田区、代表取締役 阪本美貴子)の社員で、北京パラリンピック日本代表である土田和歌子選手は、昨日(6/22)大阪市で行われた「2008 ジャパンパラリンピック」兼「第19回日本身体障害者陸上競技選手権大会」の5000mに出場し、優勝しました。

【土田和歌子選手 (株ヒューマントラスト) 競技結果】

5000m 車いす女子 1位 13分00秒12

- レース経過 -

最初から1周毎のラップを設定しスタートした。中盤から後半ににかけて少しペースダウンしたが終盤何とか持ち直し、ほぼ設定ラップ通りに12周を走り切ることができた。

【選手コメント】

今大会は天候が思わしくなく、条件の悪い中でのレースでしたが、北京を見据えて現在の力を試すことができたと思います。残された期間で今日得た課題をクリアできるように努力していきたいと思います。

【プロフィール】

1974年10月15日 東京都生まれ
高校2年の時、友人とドライブ中に事故に遭い、車いす生活に。

1993年アイススレッジの講習会に参加したことがきっかけで、日本で最初にアイススレッジスピードスケートを始める。

長野パラリンピックでは1500メートルで自身の世界新記録を更新し金メダルを獲得。1000メートルでも金メダル、100メートル、500メートルでは銀メダルを獲得した。

一方、陸上競技にも挑戦し2000年シドニーパラリンピック車いすマラソンで銅メダルを獲得。2004年アテネパラリンピックでは、5000mで念願の金メダル、フルマラソンでは銀メダルを獲得。日本人初の夏冬「金メダリスト」となった。

東京都教育庁、セイコ・ハシモトインターナショナルコーポレーションを経て、06年11月、(株)ヒューマントラストに入社。結婚出産のため06年1月から10月まで一旦、競技生活から離れていましたが、11月に産後3ヵ月でトレーニングを開始。

アテネパラリンピック(2004年)において、あと一步のところまで達成できなかった、5000mとマラソン2種目での金メダルを、今夏の北京で獲得することを目指し挑戦を続けています。

【競技実績】

- 2007年4月16日 第111回 ボストンマラソン(米国)
車いすの部 女子 1位 1時間 53分 30秒
[日本人女性初の優勝][パラリンピック北京大会 標準記録(2時間 10分)突破]
- 2007年5月27日 第18回 日本身体障害者陸上競技選手権大会(大阪)
5000m (女子) 1位 12分 27秒 16
[パラリンピック北京大会 標準記録(14分 00秒)突破]
1500m (女子) 2位 3分 34秒 54 [日本記録更新]
- 2007年6月17日 2007 はまなす全国車いすマラソン大会(札幌)
フルマラソン女子 1位 1時間 56分 39秒
[パラリンピック北京大会 標準記録(2時間 10分)突破]
- 2007年7月1日 第12回 関東身体障害者陸上競技選手権大会(東京)
5000m (女子) 1位 12分 32秒
[パラリンピック北京大会 標準記録(14分 00秒)突破]
1500m (女子) 1位 3分 41秒 62 [大会新記録]
- 2007年9月1日 第11回 IAAF 世界陸上競技選手権大阪大会(大阪)
1500m (女子) 5位 3分 39秒 31
- 2007年9月30日 第19回全国車いすマラソン大会(兵庫)
ハーフマラソン(21.0975km) 女子 1位 総合 3位 51分 45秒
- 2007年10月28日 第27回大分国際車いすマラソン大会(大分)
フルマラソン 女子 1位 1時間 38分 55秒
[パラリンピック北京大会 選考対象記録(1時間 39分)突破]
- 2007年11月4日 ニューヨークシティマラソン 2007
フルマラソン 車いす部門 女子 7位 2時間 01分 48秒
- 2007年12月2日 日産カップ追浜チャンピオンシップ 2007(神奈川)
ハーフマラソン(21.0975km) 女子 1位 51分 42秒
- 2008年2月17日 東京マラソン 2008(東京)
車いすマラソン 女子 1位 1時間 45分 19秒
- 2008年4月21日 第112回 ボストンマラソン(米国)
車いすマラソン 女子 1位 1時間 48分 32秒 [2連覇]
- 2008年5月11日 パラリンピックワールドカップ 2008(英国)
1500m(女子) 3位 3分 45秒 62
800m (女子) 5位 2分 04秒 06

株式会社ヒューマントラストについて

1995年2月の設立以来、人材派遣、人材紹介、アウトソーシング、人事コンサルティングと順次事業を拡大、売り上げも順調に推移し、現在全国 24 拠点でサービスを展開しています。従来、総合人材サービス企業として多様なニーズに合わせた人材活用を提案してまいりましたが、障害者の雇用促進を目的に、2007年3月、ヒューマントラストフロンティアを設立しました。土田選手は、同社の設立準備段階である 2006年11月にヒューマントラストに入社し、現在、北京パラリンピックに向けた練習・競技活動に専念しています。

報道関係の方からのお問い合わせ先